

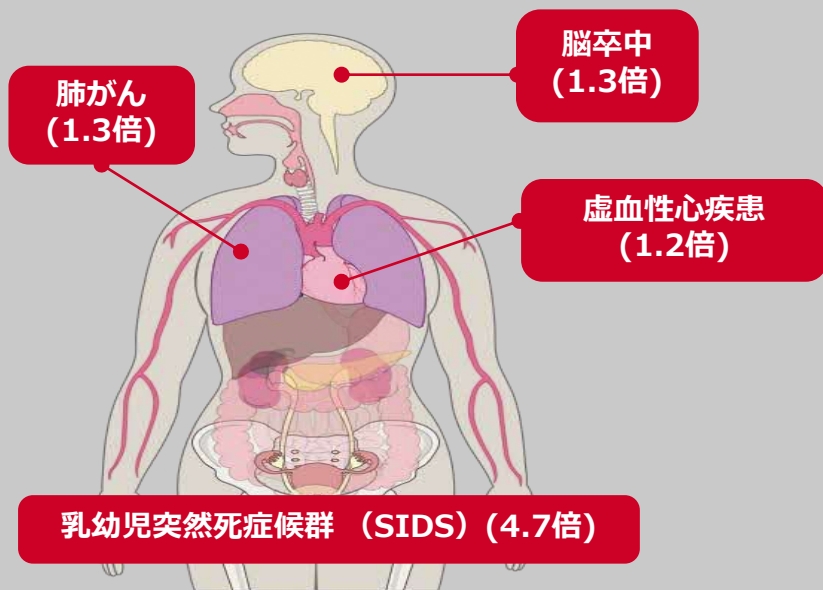
受動喫煙による健康影響

○ 受動喫煙によってリスクが高まる病気※には肺がん、虚血性心疾患、脳卒中、乳幼児突然死症候群(SIDS)がある。

○ 年間15,000人が、受動喫煙を受けなければ、これらの疾患で死亡せずに済んだと推計されている。

※因果関係を推定する証拠が十分(確実)な病気

受動喫煙によってリスクが高まる病気



() …受動喫煙を受けている者が、受けていない者に比べ、病気になるリスクが何倍か

※ 妊婦の受動喫煙と低出生体重・胎児発育遅延：レベル2 (示唆的)

出典 「喫煙と健康 喫煙の健康影響に関する検討会報告書」、
国立がん研究センターがん情報サービス

受動喫煙による年間死亡数推計値

| | 男性 | 女性 |
|------------------|-------------------|--------|
| 肺がん | 627 | 1,857 |
| 虚血性心疾患 | 1,571 | 2,888 |
| 脳卒中 | 2,325 | 5,689 |
| 小計 | 4,523 | 10,434 |
| 乳幼児突然死症候群 (SIDS) | 73 | |
| 合計 | 15,030 (人) | |

※各疾患の死亡数の何%が受動喫煙によるものかを計算し、その割合を2014年の死亡数に乘じ算出した。

出典 厚生労働科学研究費補助金循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業
「たばこ対策の健康影響および経済影響の包括的評価に関する研究」